

広報おおつち 9月 20日号

広報おおつち

September.2012 No.543

Otsuchi 9

お知らせ版

待ちわびた瞬間 ～新おおつち漁協初水揚げ～

漁を終え、帰港する船に掲げられた大漁旗が誇らしげに翻っていました。

9月5日(水)、まだ夜が明けぬ午前4時過ぎ、「第25久美愛丸」と「第20久美愛丸」が出港し、新漁協となって初の定置網の水揚げが行われました。この日を待ちわびていた漁師からは、気合と集中が感じられました。

定置網に到着し、漁師たちの怒号とともに網が巻き取られると、様々な魚が逃げ場を求めて跳ね上がり、水しぶきが上がりました。

今回の漁では、主にソウダガツオやサバが水揚げされ、総水揚げ量は3t以上。漁師の方は「震災前の水揚げ量に比べたら若干少ないが、様々な困難を乗り越えての水揚げなのでうれしい。これから鮭の時期を迎える。もっと盛り上がってほしい。」と語ってくれました。

